

来年4月!

高齢者の医療が大きく変わります

- ☆ 新たな保険料や自己負担に
区民は耐えられるか?
- ☆ 公的な健診制度の廃止で
足立はどうなる?

誰でも自由に参加できる「自由の広場」で、制度の中身を確認しよう

「自由の広場」 パートIVへのご案内

と き 2007年12月1日(土) PM 2:00~4:30

ところ <学びピア>5階 第4研修室
千住新橋際 TEL 5813-3730(地図裏面)

参加費 無料

< 当日の主な内容 >

- I 足立区役所からの説明
 - 高齢サービス課長 根本 明 氏
 - 医療制度改革室長 渡邊昌道 氏
 - 質議
- II 医療専門家のお話し
「高齢者の医療はどうあるべきか」
講師 江東区扇橋診療所長 西村洋一 氏
- III 自由交流・討論

主催 あだちコミュニティ・フォーラム21

TEL 3881-2587

(裏面に解説あり)

〈2008年4月〉から、こんな制度が始まろうとしています。

《 解 説 》

I 後期高齢者医療制度

1. **75歳以上の人** 全員を健保・国保・共済からはずし、一人ひとりから新たな保険料を取る。保険料は、年金から天引き。年金月額1万5千円以下の方は、納付書で納める。介護保険料と合わせて、年金の半分以上を超える人は、天引きでなく、納付書で。滞納者は保険証をとりあげる。
2. 保険料は、都道府県ごとの、広域連合が決める。東京の試算では、国保料より、4割から6割も高くなる。保険料は、医療費の増減に合わせて、2年に1回改定する。
3. 75歳以上の方の医療費は、一般の人と別の体型にし、包括払いと言って、どんな診療行為も上限金額が定められ（定額制）、受診回数も制限される。それがダメなら自費となる。
4. 窓口負担は1割。

II その他の改変の主なもの

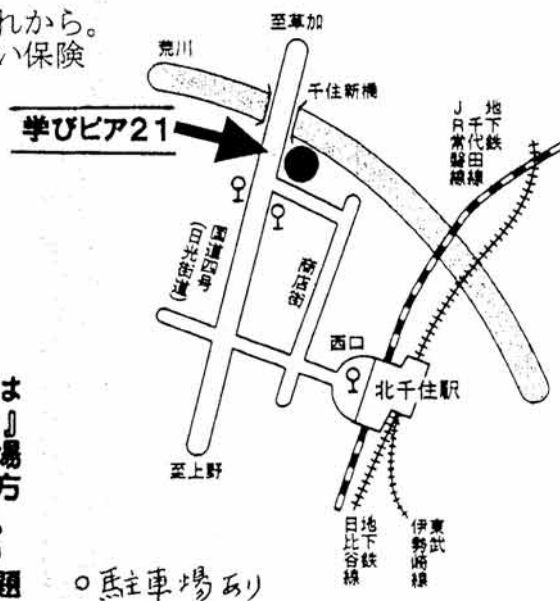
1. **65歳～74歳の人** の国保料も、年金から天引き。
2. **70歳～74歳の人** の窓口負担は現行の1割から2割負担となる。窓口自己負担限度額が引き上げられる。
 - ・通院月 1万2000円→2万4600円
 - ・入院月 4万4400円→6万2100円

足立区内では何人？
 後期高齢者（75歳以上）
 49,388人
 前期高齢者（65～74歳）
 81,790人
 （2007年3月31日現在）

III 公的な健診制度が廃止となる。

1. 自治体の努力目標となる。実施内容はこれから。
2. 健保・国保・共済ごとにやる。成績の悪い保険者には、ペナルティが課せられる。
3. 健診項目が少なくなり、有料制となる？

交通案内



〈あだちコミュニティ・フォーラム21〉とは

「あだちコミュニティ・フォーラム21」とは『住んでいて良かったといえる足立にしたい』と願う区民が、自由に参加できる話し合いの場として5年前に生まれた会です。立場や考え方が違う人が話し合えることを目指しています。これまで、区職の汚職問題や、「シアター1010」の運営問題についての住民監査請求問題などについて話し合ってきました。

○馬車場あり

☆北千住駅から徒歩15分☆

地下鉄千代田線・日比谷線・JR常磐線・東武伊勢崎線

☆千住四丁目バス停下車徒歩3分☆

都営バス・・・北千住駅～足立清掃工場・竹の塚駅
 千住車庫～浅草雷門
 東武バス・・・北千住駅～花畑車庫・花畑桑袋団地